

## 第2回島田市民憲章制定委員会 要約会議録

1 開催日時 平成27年2月23日(月) 午後7時00分～午後8時30分

2 場 所 島田市役所 第3委員会室北

3 出席者  
委 員 鈴木善彦委員長、松本修副委員長、大柿未央子委員  
菊池和葉委員、小池佳奈子委員、田中信也委員  
長岡真穂委員、牧野祥子委員、町友輔委員  
島田市 佐藤秘書課長、松田係長

4 内 容 第2回島田市民憲章制定委員会  
(1) 開会  
(2) 議題  
市民憲章作成に向けた検討  
① 第1回制定委員会のおさらい  
② 憲章文のスタイル・組み立てについて  
(3) その他  
・資料の要望の件  
・3月の予定について  
(4) 閉会

5 議事の経過の概要

(1) 第1回制定委員会のおさらい

- ①市民憲章について前回委員会意見をまとめた資料により再確認
- ②今回配布資料(市内小中高校歌)(私たちの島田市抜粋)の説明

(2) 憲章文のスタイル・組み立てについて

- ① 県内外の他市事例を見ながら憲章文スタイルの検討を行う
- ② 組み立てとなるテーマ・骨格を考えてみる

<第1回制定委員会のおさらい及び今回配布資料についての意見>

(委 員)

- 市内の各学校の校歌を今回、参考資料としてくれた。校歌は何を伝えようとしていたかという意味を考えると、良い題材といえるのではないかと。
- 自分の出身校の校歌において、1番2番などは良く歌ったし、好きな歌詞もある。それぞれの学校においても特徴を捉えているなどと思う。
- 小学校のときの歌詞は代表的な山をはじめとして豊かな自然、季節の移り変わりを歌っていて情景が目につく。

- 市民憲章と総合計画とは関係があると前回話したが、計画にある言葉を入れていく必要性はあるだろうか。
- 憲章の目指すものは、まちづくりの指針であり、抽象的なものであると思うので、計画の言葉に捉われすぎない方が良いのではないか。
- 私の出た小学校は作詞が児童会でわかりやすい歌詞。難しい言葉も使っていないくて自然のなかで遊んだ風景が思い出される。
- 校歌をもとにこういう町であってほしいなというメッセージ性も混ぜていけたら良いと思う。
- これらの資料をみると、大井川や蓬莱橋などの名称が特に印象に残る。
- 市民の皆さんも身近に感じられる地名や共通する自然も歌詞のなかに表現されていて、校歌などは参考になると思う。
- 歴史的にも魅力のあるもの、資料の1ページにもあるような文学碑なども数多く島田市には残存していることから、参考にしていきたい。

#### <憲章文のスタイル・組み立てについての意見>

(委員)

- なかなかスタイルから入るのは難しい。皆さんの意見(キーワード)を集めてみてからスタイルを決めるのはどうだろうか。
- 2ページにある代表的な意見は上手くまとまっているのではないかと思う。それらを表現していけるようスタイルを決めていければいいと思う。
- 詩のスタイルも近隣市とは違った憲章として面白いと思う。しかし何を伝えようとしているのか自己満足になりかねないし、入念に校正する必要がある。
- 詩のような憲章は分かりにくいけれどもインパクトがある。
- 親しみやすさ、誇り、心に残したいメッセージをどう伝えていくかを決めていけばスタイルも見えてくるのではないか。
- 作りやすさも重要ではないか。詩は一長一短あり、センスも必要。
- 前文は小学校の世代から大人の世代まで分かるような校歌のような言葉で伝えたらどうだろうか。
- 子どもたちにどういう風に育ってもらいたいという願いを入れるべきである。憲章の前文のなかで情景と願いを伝え、構成文のなかでは1・・・ではなく詩のようなかたちもミックスした箇条書きスタイルもいいと思う。

#### <島田らしさを憲章文の中で入れていくことについての意見>

(委員)

- 大井川を代表とする自然、人とのつながり、地元意識が高いというのが島田らしさと言えるのではないか。
- ほっとする、人のあたたかさも島田らしさと言えるのではないか。
- 昔の文化もあり、現在、未来も共存する空間、それが島田らしさと言えるのではないか。

<何をテーマ・骨格としていくかについて>

(委員から示された要素)

- 次世代に引き継ぐ
- 誇り
- やすらぎ (人とのつながり)
- 文化・歴史・産業
- 今、昔、未来 (固有の文化)
- 伝統 (祭典)
- 躍動感 (スポーツを親しむ)
- 子育て・福祉

(委員の意見)

- こうした要素がテーマとなり、詰めていったらいいのではないか。
  - 前回まとめた2ページ資料(1)の②の「思い」の7項目が骨子となりうるのではないか。
  - これらの要素を取り込んで形式は問わず各自で作ってみてそれらを持ち寄って整理してみたらどうか。
  - 出来たら3月に持ち寄ってテーマ・骨格も決定していきたい。
  - 委員各自が出してみたキーワードをまとめていくなかで、スタイルを決定していくこととしたらどうか。
- 
- ・ 各自委員が次回参集するときまでに作成してくる(宿題)ことが決定した。
  - ・ 次回は委員各自が持ち寄った憲章文案をもとに検証、整理していくこととした。

## 6 その他

<事務局から>

- ・ 次回委員会に向けて資料など要望があったら、出来る限り用意していくので言っていたきたい。
- ・ 前は皆さんの都合がつかなかったが、地元のことを知りたいという意見があったので、参加が可能な方があれば、島田の歴史も分かるような施設の案内をさせていただく機会を今回は持ちたい。
- ・ 先ほど委員の皆さんから話が出たように、3月予定については調整させていただきたい。時間と場所は午後7時から市役所4階第3委員会室北で予定している。委員の皆さんには改めて通知する。

## 7 閉会

午後8時30分閉会